

## H26年春の市民登山 定山溪の朝日岳&夕日岳2山 B班記録

日程 平成26年6月15日(日)

参加者 B班 一般7名、登山岳会5名 合計12名 リーダ：山岸

岡志別と伊達で総勢36人を乗せて、途中霧雨が降ったり止んだりする中山峠を、バスの中で一喜一憂しながら現地に着く。トイレの駐車場で素早く準備出発。当初の予定を変え、夕日岳からとなる。

### \*夕日岳(594m)

「名前の由来：日が暮れても残照に染まっている山から名づけられたという」 国道から少し入ると定山溪神社が有り立派な登山口の標識が有りました。



林の中をジグを切って登って行ったがB班は花好きが多く名前にも詳しくて見つけるたび賑やかに登って行きました。林の中で展望は利かなかったが、木々が瑞々しく印象的でした。展望台まで来ると定山溪天狗岳や烏帽子岳が見えホット一息。頂上に着くと景色はあまり見えず、写真を撮った後再び展望台へ戻り昼食を取り慎重に下山する。



### 夕日岳山行時間

出発 9:50 → 分岐 10:55 →  
頂上 11:35 → 分岐 12:10 (昼食)  
→ 登山口着 12:20

### \*朝日岳(598.2m)

国道を横切り登山口へ向かう。雨がパラパラ落ちてきた。「名前の由来：温泉街から見て最初に朝日が当たる山らしい」

登山口は石造りの階段を登った所、段差が大きく登るのが大変、この山は前の夕日岳と雰囲気異なり急斜面のジグザク道を登っていく。



登って行く途中から雨が強くなり合羽を切る事に。ここはギンリョウソウ、ヤイチャクソウが沢山見られ歓声上がる。片側が切れ落ちた道で幅も狭く雨でぬれて滑り気が抜けない。頂上は周囲に木が有り展望は望めなかった。写真を撮りすぐ下山。



### 朝日岳山行時間

登山口 13:55 → 分岐 14:55 → 頂上 15:05 → 登山口着 16:25

午後からは雨に濡れましたが寒くはなく、2山を登る欲張りな登山でしたが充実した1日になりました。

(記 西田昌)